

令和4年度民間団体・地方公共団体等奨学金 募集一覧

※下記一覧は、令和4年度中に大学に募集案内があったものを記載しています。これらは、毎年必ず募集があるものではありませんので、ご注意ください。なお、令和5年4月1日以降に、大学へ募集案内が届いたものについては、順次、学術情報センター横の掲示板及び学生生活課の掲示板、本学ホームページ内(学生生活→奨学援助・日本学生支援機構奨学金その他奨学金→現在募集中の地方公共団体又は民間奨学団体奨学金一覧)でお知らせします。

No.	奨学団体等名	奨学金額(支給期間)	応募条件等(学業優秀の者が基本)					他奨学金との併用の可否	応募書類提出先	募集開始時期	締切
			学部生	院生	専攻指定	地域指定	その他条件				
【給付型奨学金(返還を要しないもの)】											
1	公益財団法人国土育英会	月額18,000円 (在学課程最終年度末まで)	○	○			●学業、人物ともに優秀で、かつ健康であって、学業の維持のために奨学金の給与が必要と認められる者。 ●2022年4月時点で正規生として大学・大学院に所属する者。 ●東京都内での面接、またはスカイプ面接が可能者。 ●毎年度末に、成績証明書、在学証明書、または卒業証明書を提出できる者。 ●財団の開催する交流会に参加できる者。 ※学校推薦枠を超えて応募があった場合は、学内選考を行います。	併用可	【応募書類】 学生生活課で受け取り 【提出先】 学生生活課	4月上旬	5月上旬
2	一般財団法人木原財団	年額 48万円(2年間)	○				●日本国籍を有すること ●理工系学部在籍する学部3年生であること ●応募締切日時点で年齢25才以下であること ●経済的理由により学費の支弁が困難であること ●就学状況及び生活状況について適時報告できること	併用可	【応募書類】 財団HPから印刷 【提出先】 財団へ直接送付	4月上旬	5月下旬
3	公益財団法人 パロック村井博之財団	月額30,000円(1年間)	○				●日本国内に居住する日本人学生及び外国人留学生(大学院生は対象外) ●財団が企画する行事(贈呈式等)への参加に協力することができる者	他の給付型奨学金と併用不可	【応募書類】 財団HPから印刷 【提出先】 財団へ直接郵送	4月上旬	5月中旬
4	公益財団法人 川村育英会	学部生:月額30,000円 大学院生:月額60,000円 (正規の最短修業期間)	○	○	化学系 機械 電気電子工学系		2022年度、大学の学部2年次または大学院博士前期課程1年次に在学し、以下のすべてに該当する者 ●化学、応用化学、化学工学などの化学系、および、機械、電気電子工学系を専攻 ●父母及び生計を一にする家族の年間収入(祖父母の年金収入は除く)が500万円以下 ●成績証明書記載の学業成績に占める、80点以上の最優等成績の割合が50%以上 ※学校推薦枠を超えて応募があった場合は、学内選考を行います。	併用可	【応募書類】 学生生活課で受け取り 【提出先】 学生生活課	4月上旬	6月上旬
5	在日韓国奨学会 (株) SBJ銀行、韓国民団大阪府地方本部 奨学金	月額30,000円(1年間)	○				●韓国籍学生で、成績優秀でありながら、学資の支弁が困難な学部2回生以上(大学院生、留学生は除く) ●本名の常用学生または、奨学生決定後、本名を常用する意思のある者	併用不可	【応募書類】 学生生活課で受け取り または財団HPから印刷 【提出先】 財団へ直接送付	4月上旬	5月中旬
	在日韓国奨学会 レオ財団、ミヨホールディングス(株)、(社福)ハナ集いの家ムグンファ、(有)関西プリント 奨学金	月額30,000円(1年間)	○				●成績優秀でありながら、学資の支弁が困難な学部2回生以上の学生(大学院生、留学生は除く) ●国籍は問わない	併用不可			
	在日韓国奨学会 一般奨学金	①月額30,000円(1年間) ②月額10,000円(1年間)	○				●成績優秀でありながら、学資の支弁が困難な学部2回生以上の韓国籍学生(大学院生、留学生は除く) ●本名の常用学生または、奨学生決定後、本名を常用する意思のある者	①は併用不可 ②は併用可			
6	公益財団法人 木下記念事業団	年額 60万円 (正規の履修課程の終期まで)	○				●日本国籍を有する者 ●学部生のうち2回生以上の者(編入による1年目の者を除く) ●令和4年4月1日現在25歳未満で未婚の者 ●保護者の保有する資産額の合計が2,000万円未満であること ●木下記念事業団の寮生、奨学生OG、寮生OGのいずれにも該当しない者 ※学校推薦枠を超えて応募があった場合は、学生選考を行います。	給付型奨学金との併用不可	【応募書類】 学生生活課で受け取り 【提出先】 学生生活課	4月上旬	5月上旬
7	公益財団法人重田教育財団	月額 20万円(2年間)	○	○			●日本国籍を有する者 ●海外の大学又は大学院への入学が決定している者 ●経済的理由により留学費用の支弁が困難であること ●学業優秀かつ品行方正であること ●就学状況及び生活状況について適時報告できること ※ただし、学位取得を目的とする2年以上の正規留学を対象とし、語学留学・短期留学等は対象外とする。	併用可	【応募書類】 財団HPから印刷 【提出先】 財団へ直接送付	5月上旬	6月下旬
8	JEES・MUG緊急支援奨学金	10万円～40万円(一時金)	○	○			●令和4年4月に学部及び大学院に在籍する日本人学生または令和4年4月に日本に在留している私費外国人留学生のうち、在留資格が「留学」である者 ●新型コロナウイルス感染症の影響により、経済的な損失が発生し、学修の継続に経済的援助を必要としている者 ●これまでにJEES奨学金、JEES冠奨学金を受給していない者、又は受給予定でない者 ●人物が優れていて、学修に真摯に取り組んでいる者 ●令和4年4月に在籍する大学の長の推薦を受けることができる者 ※学校推薦枠を超えて応募があった場合は、学生選考を行います。	併用可	【応募書類】 学生生活課で受け取り 【提出先】 学生生活課(データによる提出) 合わせて面談	5月上旬	5月下旬
9	JEES日本語教育普及奨学金	月額 5万円(6か月間)	○	○			●令和4年10月に学士課程、修士課程又は博士課程に正規生として在籍し、日本語指導者を目指す者。 ●日本国籍を有する者、日本への永住を許可されている者、及び私費留学生。なお、私費外国人留学生の場合、在留資格は「留学」であること。 ●協会が令和3年度に実施した日本語教育能力検定試験に合格した者。 ●採用された場合の受給期間が令和4年10月から6か月ある者。 ●本奨学金の受給期間中、協会が実施する他の奨学金を受給せず、他の団体から受ける奨学金等の受給額合計が年額600,000円(月額50,000円相当)以下である者。 (貸与型奨学金、学費免除、国の高等教育修学支援新制度は除く) ●令和4年10月に在籍する大学の長の推薦を受けることができる者 ※学校推薦枠を超えて応募があった場合は、学生選考を行います。	給付奨学金との併用は制限あり	【応募書類】 学生生活課で受け取り 【提出先】 学生生活課	5月中旬	6月中旬
10	城陽市辻奨学生	50万円(1回限り)	○	○		京都府城陽市	本人または保護者が京都府城陽市内に在住し住民基本台帳に登録されている者で、応募する奨励金の下記要件を満たす者 ①勉学奨励金 大学2年生以上、大学院1年生以上で、学力が特に優秀と認められる者 ②スポーツ奨励金 大学(大学院)に在学する、全国規模のスポーツの競技会において特に優秀な成績を収めた者(令和3年度～令和4年度中の成績) ③芸術奨励金 大学(大学院)に在学する、文学、音楽、美術等の芸術の全国規模のコンクール等において特に優秀な成績を収めた者(令和3年度～令和4年度中の成績) ※家庭の経済状況は考慮されません。	-	【応募書類】 学生生活課で受け取り 【提出先】 城陽市へ直接郵送	7月上旬	8月下旬

令和4年度民間団体・地方公共団体等奨学金 募集一覧

※下記一覧は、令和4年度中に大学に募集案内があったものを記載しています。これらは、毎年必ず募集があるものではありませんので、ご注意ください。なお、令和5年4月1日以降に、大学へ募集案内が届いたものについては、順次、学術情報センター横の掲示板及び学生生活課の掲示板、本学ホームページ内(学生生活→奨学援助・日本学生支援機構奨学金その他奨学金→現在募集中の地方公共団体又は民間奨学団体奨学金一覧)でお知らせします。

No.	奨学団体等名	奨学金額(支給期間)	応募条件等(学業優秀の者が基本)				他奨学金との併用の可否	応募書類提出先	募集開始時期	締切
			学部生	院生	専攻指定	地域指定				
11	BIKEN谷口奨学生	月額80,000円 2023年4月から最短修業期間まで		○				【応募書類】 財団HPからダウンロード 【提出先】 財団HPから提出	8月中旬	10月上旬
12	公益財団法人 服部国際奨学財団(秋季)	月額10万円 (2年間)	○	○			月額10万円以内の奨学金との併用可	【応募書類】 財団HPから印刷 【提出先】 団体へ直接送付並びに財団WEBフォームで提出	9月中旬	10月上旬
13	公益財団法人 パロック村井博之財団	上限40万円(1年間)	○	○			-	【応募書類】 財団HPから印刷 【提出先】 財団へ直接郵送	9月下旬	10月下旬
14	社会福祉法人さぼうと21 「坪井一郎・仁子 学生支援プログラム」	【大学院生】 60~100万円/年 【大学生】 40~80万円/年 (1年間)	○	○		外国籍 元外国籍	-	【応募書類】 法人HPから印刷 【提出先】 法人へ直接郵送	9月下旬	11月上旬
15	pp奨学金(パチンコ・パチスロ奨学金)	月額30,000円~50,000円 (1年間)	○	○			併用可	【応募書類】 法人HPから印刷 【提出先】 法人へ直接郵送	9月下旬	10月下旬
16	国際ソロプチミストアメリカ 日本中央リジョン 大学女子学生・専門学校女子学生支援金	20万円		○		日本中央リジョン	併用可	【応募書類】 学生生活課で受け取り 【提出先】 学生生活課	9月下旬	12月中旬
17	公益財団法人 似鳥国際奨学財団 2023年度上期奨学生	月額50,000円	○	○			給付奨学金との併用は不可	【応募書類】 財団HPから確認 【提出先】 下記WEBより各自で応募 http://www.nitori-shougakuzaidan.com/	10月上旬	11月中旬
18	JAWKインターナショナル (旧関西日米婦人会) 2023年度奨学金	20万円~50万円	○	○			併用可	【応募書類】 学生生活課で受け取り 【提出先】 学生生活課	10月上旬	12月上旬
19	一般財団法人 成和記念財団 2022年度研究支援プログラム	30万円~70万円		○			-	【応募書類】 財団HPから確認 【提出先】 財団HPへメールで送付	10月中旬	11月中旬
20	公益財団法人 森下仁丹奨学会 令和5年度奨学生	年額36万円 (但し初年度30万円)	○	○			給付奨学金との併用は不可	【応募書類】 学生生活課へ応募する旨を相談後、書類受取 【提出先】 学生生活課	10月上旬	3月下旬

令和4年度民間団体・地方公共団体等奨学金 募集一覧

※下記一覧は、令和4年度中に大学に募集案内があったものを記載しています。これらは、毎年必ず募集があるものではありませんので、ご注意ください。なお、令和5年4月1日以降に、大学へ募集案内が届いたものについては、順次、学術情報センター横の掲示板及び学生生活課の掲示板、本学ホームページ内(学生生活→奨学援助・日本学生支援機構奨学金その他奨学金→現在募集中の地方公共団体又は民間奨学団体奨学金一覧)でお知らせします。

No.	奨学団体等名	奨学金額(支給期間)	応募条件等(学業優秀の者が基本)				他奨学金との併用の可否	応募書類提出先	募集開始時期	締切	
			学部生	院生	専攻指定	地域指定					その他条件
21	2023年度TCS奨学生	月額5万円(年間60万円)	○	○			●日本国内に居住し、日本国籍を有している者 ●2023年4月時点で大学2年生から大学4年生又は博士前期課程1年生から2年生に進級見込みである者 ●最短修業年限で卒業見込みである者 ●修得単位数が標準単位数以上で、直近の学業成績につきGPA(平均成績)が2.9以上である者 ●学修計画書の提出により、将来、社会で自立し、活躍する目標をもって大学等における学修意欲を有していることが確認できる者 ●本財団が企画する行事(懇親会等)への参加に協力することができる者 ※世帯の所得水準及び他の給付型奨学金受給の有無に関する制限はないが、審査基準事項の一部となる。	他の給付型奨学金との併用可	【応募書類】 法人HPから印刷 【提出先】 法人へ直接郵送	10月下旬	12月下旬
22	社会福祉法人さぼうと21 2023年度「生活支援プログラム」	240,000円 (月額20,000円)	○			外国籍 元外国籍	●2023年4月に大学在籍・進学見込み者 ●日本在住の外国籍・元外国籍の学生で、次のいずれかに該当する者・難民及びその子 ・日系定住者または中国帰国者の子(主に「定住」または「永住」の在留資格を持つ者) ●学費の負担が困難な者 ●さぼうと21の実施する研修行事等に参加可能な者 ※留学生(在留資格が「留学」)は対象となりません。	併用可	【応募書類】 法人HPから印刷 【提出先】 法人へ直接郵送	11月上旬	1月下旬
23	一般財団法人 全国大学生協連奨学財団 大学生協学業継続奨学制度	10万円	○	○			●学部生または大学院生であり、扶養者が死亡したため学業継続が経済的に著しく困難である者 ※留学生は大学生協組合員に限りです	併用可	【応募書類】 法人HPから印刷、または学生生活課で受け取り 【提出先】 法人へ直接郵送、または法人webフォームで提出	11月下旬	随時受付
24	2023年度 第18回「ロレアル・ユネスコ女性科学者 日本奨励賞」	100万円		○	生命科学系 物質科学系		●日本国内で博士後期課程に在籍あるいは、博士後期課程に進学予定の者 ●40歳未満の者(令和5年2月28日時点)	-	【応募書類】 日本ロレアルHPから印刷 【提出先】 下記アドレスへメールで提出 loreal-fwis-japan@kreo.jp	12月上旬	2月下旬
25	一般財団法人律宗戒学院 特別奨学生	年額12万円	○	○			●律宗または唐招提寺の歴史・思想・文化を研究する者 ●令和6年3月29日(金)までに、研究成果概要(あるいは学位論文)・収支決算書・領収書等証拠書類を提出できる者 ●令和5年度中は、可能な限り唐招提寺の諸行事を助勢できる者	-	【応募書類】 学生生活課で受け取り 【提出先】 学生生活課	12月上旬	4月下旬
26	公益財団法人G-7奨学財団奨学金	月額上限100,000円 (原則1年間) ※金額は審査により決定	○	○			●大学又は大学院に在籍し、学業優秀、品行方正で、学修意欲があり心身ともに健康であり、将来社会的に有益な活動を目指す者であって、学費の援助をすることが必要であると認められる者 ●日本国籍を有している者 ●所定の家計基準を満たす者(家計基準については、募集要項を参照) ●学業優秀な者とは、学部1回生については高校3年間の評定平均値が4.0以上、学部2回生以上については、原則としてGPAが3.1以上の者	併用可 (ただし、支給額の調整あり)	【応募書類】 学生生活課で受け取り 【提出先】 学生生活課	12月下旬	4月上旬
27	公益財団法人サントリー生命科学財団 SUNBOR SCHOLARSHIP(奨学生)	月額60,000円 (最長3年間)		○	理学 農学 工学 薬学 医学		●理学、農学、工学、薬学、並びに医学などの研究科専攻に所属し、2023年春期・秋期に博士後期課程に在学もしくは進学が確定している大学院生。 ※日本学術振興会特別研究員DC、文部科学省科学技術イノベーション創出に向けた大学フェローシップ創設事業等により安定的な収入を得ている者は対象外	併用可	【応募書類】 財団HPで確認 【提出先】 財団へ直接申請	1月上旬	2月下旬
28	公益財団法人シマノ財団 令和5年度奨学生	月額25,000円	○		工学 理学		●学業・人物共に優秀で経済的理由により修学が困難とみられる学生 ●年1回の奨学生交流会(大阪・9月中頃予定)等、財団の行事に出席できる者及び年2回の状況報告ができる者 ●工学部、または理学部在籍かつ30歳以下の学生	併用可 (ただし、合計額が10万円を超えない範囲を目安とする)	【応募書類】 学生生活課で受け取り 【提出先】 学生生活課	1月下旬	4月中旬
29	公益財団法人 キーエンス財団奨学金	月額100,000円 (最短修業年限)	○				●2023年4月に学部に入学者(留学生を除く) ●2023年4月1日現在、20歳以下である者 ●経済的な支援を必要とする者	給付型奨学金との併用は不可(貸与型及び授業料減免は可能)	【応募書類】 財団HPで確認 【提出先】 財団ウェブページへ入力	1月下旬	4月上旬
		30万円(1回)	○				●学部在籍する者(留学生・2023年4月入学の新1年生を除く) ●2023年4月1日現在、23歳以下である者 ●最短修業年限にて卒業の見込がある者 ●昨年までの「がんばれ!日本の大学生」応援給付金を受給していない者 ●勉学に励み、目標をもって頑張っている者 ●当財団の奨学生でない者	併用可	【応募書類】 財団HPで確認 【提出先】 財団ウェブページへ入力	1月下旬	4月下旬
30	一般財団法人 吉川徹財団	月額30,000円	○				●将来ITエンジニアまたはWEBデザイナーとしてキャリアを築くことを希望としている勉強意欲があり優秀な大学生 ●応募時点で学部1~3年生の者(留学生は除く) ●応募締切日時点で年齢25歳以下の者	併用可	【応募書類】 財団HPで確認 【提出先】 財団HPのエントリーフォームへ入力	2月上旬	2月下旬
31	公益財団法人 日本通運育英会 日本通運交通遺児等支援奨学金	月額30,000円 (最短修学期間)	○				●交通事故により保護者等を失うか、又は保護者等が重度の心身障害を負った者。あるいは、学生本人が交通事故により障害もしくは傷病を負った者 ●2023年4月現在、21歳以下の者 ●経済的に修学が困難であると認められる者 ●学業優秀、品行方正で勉強意欲のある者	併用可	【応募書類】 財団HPから印刷 【提出先】 財団へ直接郵送	2月上旬	5月中旬

令和4年度民間団体・地方公共団体等奨学金 募集一覧

※下記一覧は、令和4年度中に大学に募集案内があったものを記載しています。これらは、毎年必ず募集があるものではありませんので、ご注意ください。なお、令和5年4月1日以降に、大学へ募集案内が届いたものについては、順次、学術情報センター横の掲示板及び学生生活課の掲示板、本学ホームページ内(学生生活→奨学援助・日本学生支援機構奨学金その他奨学金→現在募集中の地方公共団体又は民間奨学団体奨学金一覧)でお知らせします。

No.	奨学団体等名	奨学金額(支給期間)	応募条件等(学業優秀の者が基本)				他奨学金との併用の可否	応募書類提出先	募集開始時期	締切	
			学部生	院生	専攻指定	地域指定					その他条件
32	公益信託 池田育英会トラス	月額17,000円 (正規の最短修学期間)	○	○		愛媛県	●愛媛県内の高等学校を卒業している者、または保護者が愛媛県内に居住している者 ●学部2回生以上及び大学院生 ●学業・人物ともに優秀で経済的支援の必要な者	併用可	【応募書類】 伊予銀行HPで確認 【提出先】 財団へ直接送付	2月中旬	5月上旬
33	公益財団法人吉田育英会 2023年秋季・2024年春季 <マスター21>給付奨学生	①月額80,000円又は学校納付金として合計250万円以内 ②海外研究活動支援合計50万円以内 (入学した月から2年以内)	○			自然科学系	●日本国籍を有する者 ●2023年4月1日現在において、27歳未満の者 ●2023年4月1日現在において、学部4年次に在学中の者 ●2023年秋季または2024年春季に日本の大学院修士課程(博士前期課程)に入学を希望する者 ●進学先大学院において、自然科学系分野を専攻する者 ※家計基準はありません。 ※学校推薦枠を超えて応募があった場合は、学内選考を行います。	年間100万円を超えない給付奨学金との併給可(民間は不可) 民間の貸与奨学金との併用は不可	【応募書類】 学生生活課で受け取り 【提出先】 学生生活課	2月上旬	4月中旬
34	公益財団法人吉田育英会 2023年秋季・2024年春季 <ドクター21>給付奨学生	①月額20万円 ②学校納付金として合計250万円以内 ③海外研究活動支援合計100万円以内 (入学した月から3年以内)		○		自然科学系	●日本国籍を有する者 ●2023年4月1日現在において、30歳未満の者 ●2023年4月1日現在において、大学院博士前期課程の2年次に在学中の者 ●2023年秋季または2024年春季に日本の大学院博士後期課程に入学を希望する者、または一貫性博士課程の3年次に進学もしくは編入学を希望する者 ●進学先において日本の大学院の学籍を有し、自然科学系分野を専攻する者 ※家計基準はありません。	年間100万円を超えない給付奨学金との併給可(民間は不可) 日本学術振興特別研究員は併給不可 民間の貸与奨学金との併用は不可	【応募書類】 財団HPから印刷 【提出先】 財団へ直接送付	2月上旬	4月上旬
35	公益財団法人 服部国際奨学財団 2023年春季服部奨学生	月額10万円 (2年間又は最短標準修業年限)	○	○			●2023年4月1日時点で以下に該当する者 ・学部生:正規学生で27歳未満の者 ・博士前期課程:正規学生で28歳未満の者 ・博士後期課程:正規学生で30歳未満の者 ●経済的理由により修学が困難な者 ●品行方正、人格円満であり、学業に優れ、心身ともに健康である者 ●服部財団の行事及びHP掲載の広報活動に積極的に参加する者 ※JSPSの特別研究員、JSTの次世代研究者挑戦的プログラム、大学フェロシップに該当する者は対象外	月額10万円以内の奨学金との併用可	【応募書類】 財団HPから印刷 【提出先】 財団WEBフォームで提出 推薦書のみ財団へ郵送	2月上旬	2月下旬
36	一般財団法人 誠志ソルヤ奨学会	月額30,000円 (正規の最短修業年限の終了まで)	○			食品関連分野 長野県 群馬県	●令和5年4月、大学に新たに進学した新1年生で、食品及び直接食品に関連する分野で学ぶ者(農業、畜産業、水産業、食品衛生、栄養、調理等) ●長野県及び群馬県出身(長野県及び群馬県内の高等学校卒業生で且つ実家が長野県及び群馬県)の者 ●学業優秀、品行方正でありながら、経済的理由により修学が困難な者	日本学生支援機構奨学金との併給のみ可	【応募書類】 財団HPで確認 【提出先】 財団へ直接送付	2月中旬	5月上旬
37	JEES・MHIみらい奨学金 (三菱重工理工系女性技術者育成支援奨学金)	月額120,000円 (修士課程修了まで)		○		化学 電気・電子 機械 原子力 情報 金属・材料	●令和5年4月現在で、博士前期課程1年次に正規生として在籍予定の者(在留資格が「留学」である私費外国人留学生を含む) ●化学、電気・電子、機械、原子力、情報、金属・材料を専攻する者 ●修士課程修了後、理工系のエンジニアとしてグローバルに活躍する意思・意欲のある者 ●本奨学金の受給期間中、本協会が実施する他の奨学金を受給せず、他の団体から受ける奨学金等の受給合計額が60万円以下である者(貸与型奨学金、授業料免除は除く) ●修学の目的又は計画が明確で、支援の効果が期待できる者 ●経済的援助を必要とする者 ●令和5年4月に在籍する大学の長の推薦を受けることができる者 ※学校推薦枠を超えて応募があった場合は、学内選考を行います。	60万円を超える給付型奨学金との併用は不可 (貸与型は可能)	【応募書類】 学生生活課で受け取り 【提出先】 学生生活課	2月下旬	4月中旬
38	公益財団法人 昭和育英財団	月額30,000円 (正規の最短修業年限)	○			大阪府	●2023年4月に入学する新1回生 ●学業、人物、ともに優秀な者 ●学費の援助が必要と認められる者 (日本学生支援機構 在学採用 第一種奨学金の収入基準に準じる) ●大阪府下に在住、又は大阪府下に住所を有する者が保護する学生	併用可	【応募書類】 学生生活課で受け取り 【提出先】 学生生活課	2月下旬	5月中旬
39	公益財団法人 大東育英会	月額20,000円 (正規の最短修業年限)	○			大阪府	学業、人物ともに優秀でありながら、学費納入の支弁が困難と認められる者 ●大阪府下に住所を有する者が保護する学生 ●学部生 ※学校推薦枠を超えて応募があった場合は、学内選考を行います。	併用可	【応募書類】 学生生活課で受け取り 【提出先】 学生生活課	3月上旬	4月中旬
40	公益財団法人 戸部真紀財団奨学金	月額50,000円 (2年間)	○	○		化学 食品科学 芸術等 体育学等 経営学	●学部3回生以上または大学院生である者(留学生も可) ●年齢が2023年4月1日現在で30才以下の者 ●化学、食品科学、芸術学/デザイン学、体育学/スポーツ科学、経営学の分野で修学している者 ●向学心に富み、学業優秀であり、且つ、品行方正である者 ●学費の支弁が困難と認められる者 ●奨学金を得ることで、学業や研究により一層の深化、発展が期待される者 ●給付対象期間中を通して大学又は大学院に在籍する者	・他奨学金との併給の場合、給付額が半額となる場合あり ・大学独自奨学金、日本学生支援機構の給付奨学金、学費の免除等は併給に該当しない	【応募書類】 財団HPから印刷 【提出先】 財団へ直接送付	3月上旬	5月上旬
41	一般財団法人東洋水産財団 森記念奨学金	月額50,000円 (1年間)	○	○		食品科学	●2023年4月現在、大学または大学院に在学する者(当該年度9月に卒業する者は除く) ●食品科学に関する分野を専攻、研究している者 ●経済的に学業の継続が困難と認められる者 ●学業成績・人物ともに優れている者 ●指導教員等の推薦する者 ※応募者多数の場合、学内選考を実施する可能性があります。	併用可	【応募書類】 学生生活課で受け取り 【提出先】 学生生活課	3月中旬	6月中旬
42	公益財団法人 いであ環境・文化財団	年額20万円	○	○		環境分野	●令和5年4月1日現在、学部2回生以上の者(大学院博士課程までを含む) ●正規課程において、将来環境保全の分野で社会貢献を目指すための科目を履修している者 ●所属大学から推薦を受けることができる者 ●別途定める学業基準を満たしている者 ●過去において、当財団の奨学金制度による奨学金を受給していないこと	併用可	【応募書類】 学生生活課または財団HPで確認 【提出先】 学生生活課	3月中旬	4月下旬

令和4年度民間団体・地方公共団体等奨学金 募集一覧

※下記一覧は、令和4年度中に大学に募集案内があったものを記載しています。これらは、毎年必ず募集があるものではありませんので、ご注意ください。なお、令和5年4月1日以降に、大学へ募集案内が届いたものについては、順次、学術情報センター横の掲示板及び学生生活課の掲示板、本学ホームページ内(学生生活→奨学援助・日本学生支援機構奨学金その他奨学金→現在募集中の地方公共団体又は民間奨学団体奨学金一覧)でお知らせします。

No.	奨学団体等名	奨学金額(支給期間)	応募条件等(学業優秀の者が基本)				他奨学金との併用の可否	応募書類提出先	募集開始時期	締切	
			学部生	院生	専攻指定	地域指定					その他条件
43	公益財団法人 中谷医工計測技術振興財団	博士前期課程：月額12万円 博士後期課程：月額20万円 (博士号取得までの最短修業年限)	○	○	医工計測技術関連分野		医工計測技術及び関連分野で博士号の取得を目指す、日本国籍又は永住権を有する者で、以下のいずれかに該当する者 ●2023年秋、2024年春に日本の大学院(博士前期・後期課程)に入学を予定している者 ●日本の大学院(博士前期・後期課程)に在学する者	日本学生支援機構等の公的な奨学金との併用可。民間の奨学金との併用不可。	【応募書類】 財団WEBサイトに登録後ダウンロード 【提出先】 財団へ直接送付	3月中旬	6月上旬
44	一般財団法人 レントオール奨学財団	月額30,000円 (正規の最短修業年限)	○	○	建設分野		●大学又は大学院において建設の関連分野(土木、建築、環境、都市、地域、機械、資材、デザイン、居住環境、森林等)を修学中の者 ●学費の支弁が困難な者 ●学業優秀にして在学学校長の推薦を受けた者	併用不可 (ただし、日本学生支援機構及び地方自治体の奨学金は併用可)	【応募書類】 学生生活課または財団HPで確認 【提出先】 学生生活課	3月下旬	5月上旬
45	公益財団法人香雪美術館	【自宅通学者】 月額50,000円 【自宅外通学者】 月額70,000円 (卒業までの正規の最短修業期間)	○	○	美術系分野		●大学及び大学院に在学する者 ●美術、工芸、映像、デザイン、美学、美術史、文化財保存などの美術系分野系を専修する学部・学科に属する学業優秀者 ●学費の支弁が困難と認められる者	併用可	【応募書類】 学生生活課または財団HPで確認 【提出先】 学生生活課	3月下旬	4月中旬
46	一般財団法人楠田育英会	月額30,000円 (正規の最短修業年限の終期まで)	○	○			●大学2年次以上に在学し、学業・人物ともに優秀かつ健康であって、学費の支弁が困難と認められる者 ●楠田育英会の趣旨に則り、自己の専門分野の知識及び経験を生かして将来社会に寄与する志しを有する者 ●知識及び経験を社会で生かすため、或いは社会に寄与することを目指し、学内外での活動・ボランティア活動などの実践活動を積極的に行っている者	併用可	【応募書類】 学生生活課で受け取り 【提出先】 学生生活課	3月下旬	4月中旬
47	公益財団法人 米濱・リンガーハット財団	月額20,000円 (正規の最短修業期間)	○	○	鳥取県 長崎県		●鳥取県・長崎県内の高等学校等を卒業した者 ●2022年4月現在、大学2～4年生、大学院博士前期課程・博士後期課程に在学する者 ●2023年3月31日時点で、原則大学生は満23歳以下、大学院生は満33歳以下の者。留学生の場合、原則大学生は満31歳以下、大学院生は満38歳以下の者。 ●原則、前年度までの成績(GPA)が、3.00以上の者 ●目安となる家計収入の上限を超えていない者 ・給与収入世帯：600万円未満 ・給与収入以外の世帯：340万円未満 ●在学する学長、研究科・専攻長、指導教官等の推薦する者 ●学費の支弁が困難と認められる者 ●心身ともに優れている者	併用可	【応募書類】 学生生活課で受け取り 【提出先】 学生生活課	3月下旬	5月下旬
48	一般財団法人関通物流技術振興財団 関通奨学金	年額48万円(2年間)	○	○			●日本国籍を有する者 ●理工系学部に在籍する学部3年生である者 ●応募締切日時点で年齢25才以下である者 ●経済的理由により学費の支弁が困難である者 ●就学状況及び生活状況について適時報告できる者	併用可	【応募書類】 財団HPから印刷 【提出先】 財団へ直接送付	3月下旬	5月下旬
49	日清食品・安藤百福 Scholarship	年間100万円(1年間)	○	○	食科学に関する分野		●食科学に関連する研究を行う大学院生(修士、博士課程は問わない) ●日本国籍を有する者 ●学業、人物ともに優秀かつ健康で、学費等の経済的支援を必要としている者 ●就学及び生活状況を財団に毎月報告、年度末に財団指定の書類提出ができる者 ●留学予定の者は応募不可(海外留学を目的とした奨学金ではないため) ※応募者多数の場合、学内選考を実施する可能性があります。	他の奨学金と併用可	【応募書類】 学生生活課で受け取り 【提出先】 学生生活課	3月下旬	4月中旬
50	公益財団法人国土育英会	月額18,000円 (在学課程最終年度末まで)	○	○			●学業、人物ともに優秀で、かつ健康であって、学業の維持のために奨学金の給与が必要と認められる者。 ●2023年4月時点で正規生として大学・大学院に所属する者。 ●東京都内での面接、またはスカイプ面接が可能なる者。 ●毎年度末に、成績証明書、在学証明書、または卒業証明書を提出できる者。 ●財団の開催する交流会に参加できる者。 ※学校推薦枠を超えて応募があった場合は、学内選考を行います。	併用可	【応募書類】 学生生活課で受け取り 【提出先】 学生生活課	3月下旬	5月上旬

令和4年度民間団体・地方公共団体等奨学金 募集一覧

※下記一覧は、令和4年度中に大学に募集案内があったものを記載しています。これらは、毎年必ず募集があるものではありませんので、ご注意ください。なお、令和5年4月1日以降に、大学へ募集案内が届いたものについては、順次、学術情報センター横の掲示板及び学生生活課の掲示板、本学ホームページ内(学生生活→奨学援助・日本学生支援機構奨学金その他奨学金→現在募集中の地方公共団体又は民間奨学団体奨学金一覧)でお知らせします。

No.	奨学団体等名	奨学金額(支給期間)	応募条件等(学業優秀の者が基本)					他奨学金との併用の可否	応募書類提出先	募集開始時期	締切
			学部生	院生	専攻指定	地域指定	その他条件				
【貸与型奨学金(返還を要するもの)】											
1	一般財団法人 関育英奨学会	月額30,000円 正規最短修業期間まで	○				●学部2～4回生 ●人物・学業とも優秀かつ健康でありながら、学資の支弁が困難と認められる者	併用可	【応募書類】 学生生活課受け取り 【提出先】 学生生活課	4月上旬	6月上旬
2	公益財団法人 宮崎県奨学会奨学金	月額25,000円 (正規の修学期間の範囲内)	○			宮崎県	●宮崎県に本籍を有する者、又は本人の主たる生計維持者が宮崎県内に居住している者 ●令和4年4月に大学に入学した者 ※在学生で本奨学金の貸与を希望する者は、個別に財団へ問い合わせること。	給付型奨学金との併用可	【応募書類】 学生生活課で受け取り 【提出先】 学生生活課	4月上旬	6月上旬
3	一般財団法人 あしなが育英会	一般：月額70,000円 特別：月額80,000円 (うち30,000円は給付) (最短修業年限まで)	○				保護者(父または母など)が、病気や災害(道路上の交通事故を除く)、自死(自殺)などで死亡、または保護者が1級から5級の障がい認定を受けていて、経済的な援助を必要としている家庭の子ども。 ※身体障害者福祉法、国民年金法、厚生年金保険法、精神保健及び精神障害者福祉に関する法律、労働者災害補償保険法に定める第1級から第5級の障がい認定を受けている場合をいう。	併用可	【応募書類】 財団HPで確認 【提出先】 財団へ直接郵送	4月上旬	5月上旬
4	公益財団法人 交通遺児育英会	・月額40,000～60,000円 (正規の最短修業年限) ・入学一時金40万円、60万円、80万円から選択(1年生のみ)	○				保護者等が道路における交通事故で死亡したり、重い後遺障害のため働けず、経済的に修学が困難な生徒・学生(以下のすべてに該当すること。) ●令和4年度に大学学部在学している者 ●応募時25歳以下の者(高校奨学生であった場合は29歳まで) ●規定の収入基準を満たす者 ●後遺障害がある場合、その障害の程度が一定以上であること ●日本国籍を有する者または永住者 ※学力基準なし	併用可	【応募書類】 財団HPから印刷 【提出先】 財団へ直接郵送	4月上旬	10月31日(月)
	公益財団法人 交通遺児育英会(大学院在学)	月額50,000～100,000円 (正規の最短修業年限)	○				保護者等が道路における交通事故で死亡したり、重い後遺障害のため働けず、経済的に修学が困難な生徒・学生(以下のすべてに該当すること。) ●令和4年度に大学院に在学している者 ●応募時25歳以下の者(高校奨学生であった場合は29歳まで) ●規定の収入基準を満たす者 ●後遺障害がある場合、その障害の程度が一定以上であること ●日本国籍を有する者または永住者 ※学力基準なし	併用可	【応募書類】 財団HPから印刷 【提出先】 財団へ直接郵送	4月上旬	10月31日(月)
	公益財団法人 交通遺児育英会(大学院予約)	月額50,000～100,000円 (正規の最短修業年限)	○				保護者等が道路における交通事故で死亡したり、重い後遺障害のため働けず、経済的に修学が困難な生徒・学生(以下のすべてに該当すること。) ●令和5年4月に大学院に進学を希望している者 ●応募時25歳以下の者(高校奨学生であった場合は29歳まで) ●規定の収入基準を満たす者 ●後遺障害がある場合、その障害の程度が一定以上であること ●日本国籍を有する者または永住者 ※学力基準なし	併用可	【応募書類】 財団HPから印刷 【提出先】 財団へ直接郵送	4月上旬	1次：8月31日(水) 2次：令和5年1月31日(火)
5	清流の国ぎふ大学生等奨学金	月額30,000円 (正規の修業年限内) ※返還免除の制度あり	○			岐阜県	●岐阜県内の高等学校等を卒業した者 ●岐阜県外に住所を有し、かつ、県外の大学に在学していること ●三親等内の親族で成年者であるもののいずれか又は連帯保証人が県内に住所を有していること ●大学を卒業した後に、岐阜県内で就業する意思があると認められること ●学業成績が優秀であると認められること ●経済的理由により修学が困難であると認められること	併用可	【応募書類】 岐阜県HPから印刷 【提出先】 岐阜県へ直接郵送	4月中旬	6月上旬
6	公益財団法人 帝人奨学会(博士課程)	【日本人学生】 月額：100,000円 【外国人留学生】 月額：60,000円(給付) (正規の課程修了月まで)	○			医学 薬学 バイオ学 理学系 工学系 情報学系	医学・薬学・バイオ学系、理学系、工学系、情報学系に在籍している学生で、次の条件に該当する者。 ●2022年秋(9月、10月)または2023年4月に国内大学の博士課程に進学することが決定している、または見込まれている大学院生(外国人留学生も可) ※現在在学している大学から、他大学院へ進学する場合は原則として、現在の大学から応募すること。 ※返還免除の制度あり ※経済的困窮度より、成績・研究に対する熱意や取組み内容を重視した選考。	併用可	【応募書類】 学生生活課で受け取り 【提出先】 学生生活課 外国人留学生は国際課	8月中旬月上旬	9月下旬
7	旭化成奨学生	第1種：月額100,000円 第2種：月額50,000円	○			化学・化学工学等	●化学・化学工学・機械・土木・建築・制御・電気・電子・強電・物理・情報・生物・薬学・農学・医学・獣医学・数学・数理学・材料等を専攻している者 ●大学院修士課程、博士課程に在籍している者 ●2023年4月～2024年3月までに卒業・修了する者	—	【応募方法】 企業HPより登録	11月上旬	1月中旬
8	公益財団法人 帝人久村奨学会(修士課程)	【日本人学生】 月額：80,000円 【外国人留学生】 月額：50,000円(給付) (正規の課程修了月まで)	○	○		医学 薬学 バイオ学系 理学系 工学系 情報学系	医学・薬学・バイオ学系、理学系、工学系、情報学系等に在籍している学生で、次の条件に該当する者。 ●2022年秋(9月、10月)または2023年4月に国内大学の修士課程に進学することが決定している、または見込まれている学生(外国人留学生も可) ※現在在学している大学から、他大学院へ進学する場合は原則として、現在の大学から応募すること。 ※返還免除の制度あり ※経済的困窮度より、成績・研究に対する熱意や取組み内容を重視した選考。	併用可	【応募書類】 学生生活課で受け取り または財団HPで確認 【提出先】 学生生活課 外国人留学生は国際課	1月中旬	3月上旬
9	宮崎県育英資金奨学生	自宅外：月額25,000円～50,000円 (令和5年4月から卒業するまでの期間)	○			宮崎県	●主たる生計維持者が宮崎県内に居住している者 ●学部生 ●向学心に富み、優れた素質を有する学生であって、経済的理由により修学が困難であり、在学する学校の長が推薦する者 ●過去に下記の奨学金の貸与を受けていない者 ・宮崎県育英資金 ・日本学生支援機構貸与奨学金(第一種、第二種) ・母子及び父子並びに寡婦福祉法による修学資金 ・その他、宮崎県育英資金との重複貸与を認めていない奨学金	併用可	【応募書類】 学生生活課で受け取り 【提出先】 学生生活課	2月中旬	4月下旬
10	住友大阪セメント奨学生	月額10万円(上限)	○	○		機械、電気・電子等	●機械、電気・電子、化学工学、土木・建築・環境、資源・地質、物理を対象専攻とする者 ●2024年3月31日に卒業・修了予定の者 ※申請を希望される場合は応募前に学生生活課へご連絡ください。	—	【応募方法】 企業HPよりエントリー、申請書類を郵送	2月下旬	3月下旬

令和4年度民間団体・地方公共団体等奨学金 募集一覧

※下記一覧は、令和4年度中に大学に募集案内があったものを記載しています。これらは、毎年必ず募集があるものではありませんので、ご注意ください。なお、令和5年4月1日以降に、大学へ募集案内が届いたものについては、順次、学術情報センター横の掲示板及び学生生活課の掲示板、本学ホームページ内(学生生活→奨学援助・日本学生支援機構奨学金その他奨学金→現在募集中の地方公共団体又は民間奨学団体奨学金一覧)でお知らせします。

No.	奨学団体等名	奨学金額(支給期間)	応募条件等(学業優秀の者が基本)				他奨学金との併用の可否	応募書類提出先	募集開始時期	締切	
			学部生	院生	専攻指定	地域指定					その他条件
11	上越学生寮奨学金	学部生：月額7万円 大学院生：月額10万円 (最短修業年限の終期まで)	○	○		上越市 妙高市 糸魚川市	●上越市、妙高市、糸魚川市のいずれかの市に3年以上住所を有した者で、かつ、そこに所在する中学校又は高等学校を卒業した者 ●学業に優れた者	併用可 (ただし、「上越市奨学金」との併用は不可)	【応募書類】 上越市HPから印刷 【提出先】 上越市教育委員会へ直接郵送	3月上旬	4月中旬
12	公益財団法人 中山報恩会	学部生：月額42,000円(給付30,000円・貸与12,000円) 大学院生：月額50,000円(給付35,000円・貸与15,000円) (いずれも正規の最短修業期間)	○	○			●日本国籍を有する者 ●家計支持者の収入・所得金額が1,000万円以下であること ●学部生の場合は、1～3年次の者(ただし2023年度の4月1日時点で、1年生20歳以下、2年生22歳以下、3年生23歳以下であること) ●大学院生の場合は、下記を除く修士課程1年次の者 ①2023年度の4月1日現在で年齢が26歳以上の者 ②大学での留年が3年以上の者 ③大学卒業または退学後、2年以上社会人となり大学院に再入学した者 ※学校推薦枠を超えて応募があった場合は、学内選考を行います。	併用可 (ただし、民間団体奨学金との併用は不可)	【応募書類】 学生生活課で受け取り 【提出先】 学生生活課	3月上旬	4月中旬
13	公益財団法人 山口県ひとづくり財団	月額43,000円 (正規の修業期間)	○			山口県	●保護者が山口県に住所を有している者 ●向学心に富み有能な素質を有し、経済的理由により修学が困難と認められる者	貸与型奨学金との併用不可	【応募書類】 学生生活課で受け取り 【提出先】 学生生活課	3月中旬	5月上旬
14	石川県育英資金	月額44,000円 (卒業予定年月まで)	○			石川県	●保護者が石川県内に現に引き続き3年以上居住している者 ●勉強意欲があり、かつ、学資の支弁が困難な者 ●日本学生支援機構奨学金の貸与を受けていない者 (日本学生支援機構との併給はできるが、併給はできない。)	日本学生支援機構貸与型奨学金との併用不可	【応募書類】 学生生活課で受け取り 【提出先】 学生生活課	3月中旬	5月上旬
15	石川県育英資金 (緊急採用)	月額44,000円 (採用年度末まで)	○			石川県	●保護者が石川県内に現に引き続き3年以上居住している者で、次のいずれかに該当する者 ・在学する学校における学業成績が、平均水準以上であること。 ・特定の分野において特に優れた資質・能力を有すること。 ・在学する学校における勉学に意欲があり、学業を確実に修了する見込みがあること。 ●家計が急変した者で、次のいずれかに該当すること。 ・主たる家計支持者が会社等の倒産等により解雇され、又は早期退職した場合。又は再就職したが収入が著しく減少している場合。 ・主たる家計支持者が死亡又は離別した場合。 ・主たる家計支持者が破産した場合。 ・病気、事故、会社倒産、経営不振、その他家計急変の事情により、申込者の属する世帯の家計の支出が著しく増大又は収入が減少した場合。 ・火災、風水害、震災等の災害により災害救助法、天災融資法の適用を受ける著しい被害又はこれらの災害に準ずる程度の被害を受けたことにより、申込者の属する世帯の家計の支出が著しく増大又は収入が減少した場合。	日本学生支援機構貸与型奨学金との併用不可	【応募書類】 学生生活課で受け取り 【提出先】 学生生活課	3月中旬	随時受付
16	トヨタ女性技術者育成基金 奨学支援プログラム	年額 60万円 (最長6年間)	○	○	理工学系		●2023年4月時点で学部1年生、3年生または大学院1年生として在学する者 ●学業成績優秀で、当基金の主旨に賛同し、将来製造業社でものづくりに関わる女性エンジニアとして活躍していく意欲、熱意のある者 ●理工学系を専攻する者 ●日本国籍を有し、日本に居住している者	併用可	【応募書類】 財団HPから印刷 【提出先】 財団へ直接郵送	4月1日(土)～5月21日(日)	4月1日(土)～5月21日(日)